

必ずお読みください。

工務店様へ
要保管

床材無垢フローリング 施工説明書

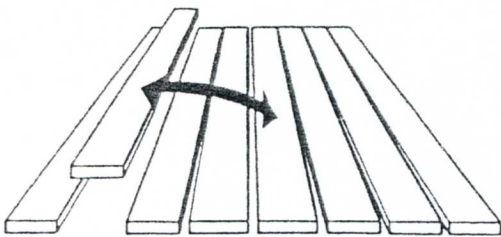
施工終了後この説明書をお施主様にお渡しください。

この度は弊社製品をご採用頂きありがとうございます。無垢フローリングは、保温効果、調湿効果に優れたシックハウスの原因物質と言われているホルムアルデヒドの放散値も平均0.1^{mg/l}以下の安全で体にやさしいフローリングです。また、天然木の性質上、保管状況、使用環境によって、反り、割れ、狂い、虫の発生を引き起こす場合がまれにあります。お施主様の快適な暮らしのために、必ずこの説明書をよくお読み頂き、無垢材の特徴をよくご理解のうえ、施工してください。

1 施工前に確認を

- 無垢材の性質上、膨張、収縮を防ぐために開梱した状態で必ず一週間位放置し、十分施工現場環境に馴染ませてください。
 - 当製品は、内装用です。外装には使用しないで下さい。
 - 床暖房には使用できません。ホットカーペットもおひかえ下さい。
 - 換気口は充分ですか。(建築基準法施工例:外壁の床壁部に、長さ5m以下毎に300cm²以上の換気口設置)
- ※床下の換気が充分でない場合、施工後に「暴れ」「突き上げ」「床鳴り」が発生する恐れがあります。

2 仮並べ

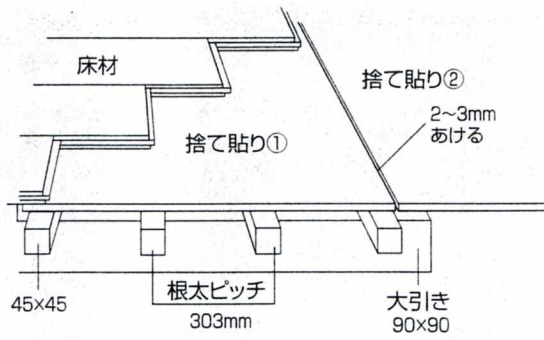


- 天然木ですので、貼り始める前に仮並べをし、色、柄のバランスをとって施工してください。

3 割り付け

- 極端に小幅材がこないよう、貼り込み前に割り付けを行ってください。

4 下地施工

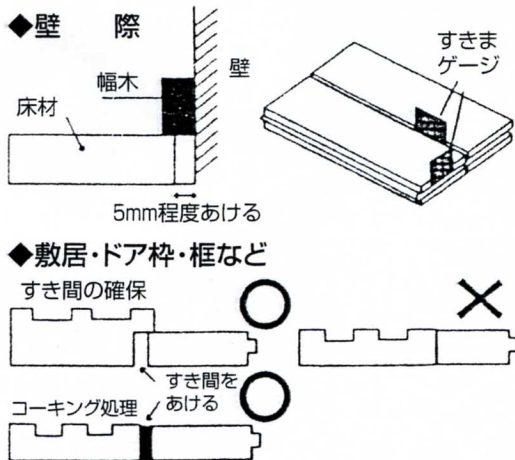


- 大引きは90mm角以上、根太は45mm角以上の乾燥材を使用し、プレーナーで平滑に仕上げてください。
- 大引き間隔は3尺、根太は1尺(303mm)とし、レベル(水平)を出して施工してください。
- 必ず捨て貼りをし、たとえば合板では12mm以上の耐水合板を(F☆☆☆クラス以上)を使用して下さい。又、捨て貼り合板の間は、2~3mmあけて施工してください。尚、床下の湿気が多い場合は0.1mm厚以上の防水シートを根太と捨て貼り合板の間にしき込んで施工して下さい。
- フローリングは根太と直交するように施工し長手方向のジョイントは根太上に来るようにして下さい。

防水処理
※床下の湿気が多い場合

床材
根太
耐水合板
防水シート 0.1mm以上

5 貼り込み(接着剤の塗布) ※すきまゲージ2枚封筒に在中



- 施工は必ず糊釘併用で行ってください。接着剤はフロア専用接着剤((株)オーシカ・セレクトィ)をご使用ください。水性接着剤及び酢ビ素接着剤は使用しないで下さい。(木工用白ボンドは使用できません)
- 貼り込みは、きつく締め付けると、無垢材の性質上、反り、突き上げの原因となります。
- 実を強く叩き込み過ぎると、無垢材の性質上、膨張時に反りが発生する場合があります。必ず同梱包の名刺大「すきまゲージ」を使って、ジョイント部にクリアランスをとってください。また壁際は3~5mm程度、あけてください。

◆専用接着剤を床材裏面に塗布

※推奨接着剤

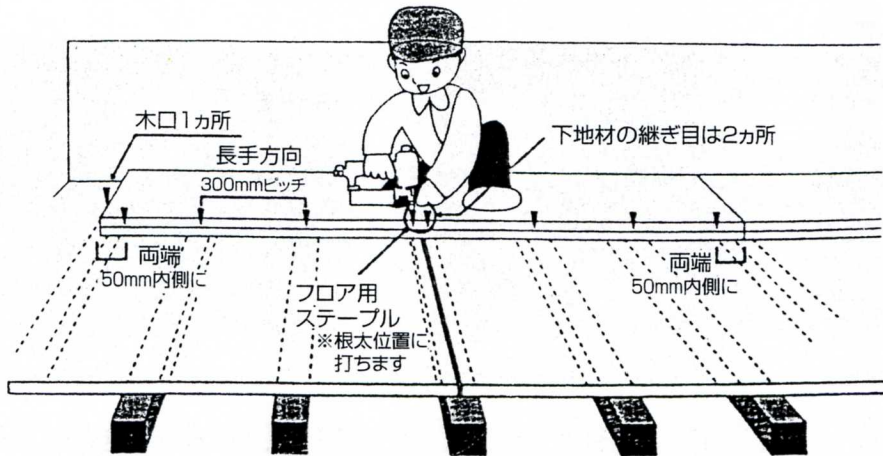
フローアウッド
300mmピッチ (床材裏面)
メスザネ側長手方向1本

◆接着剤が床表面についたら
すぐに拭く

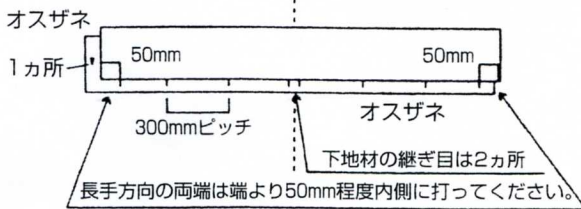
⚠ 接着剤は硬化するととれません。

⚠ 接着剤の塗布を誤ると施工後の反り、突き上げ、あばれ等の原因になります。

6 フロア用ステープルで固定



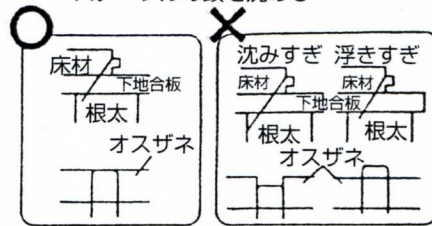
◆フロア用ステープルを打つ断面



- ①ステープルを立てて打つと、オスザネ下部が破損し、メスザネが入りにくくなります。
ステープルをねかしすぎると、表面にフクレがおこる場合があります。

◆フロア用ステープルを打ち方

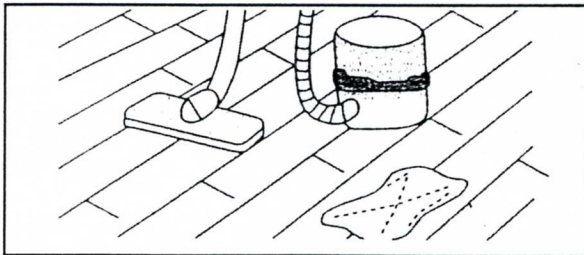
- ・約45°の角度で打つ
- ・ステープルの頭を沈める



7 はき出し窓部の・敷居おさまり

- はき出し窓サッシへの収め、又敷居(同面)収めの場合は必ずクリアランスをとり、コーキング処理をして下さい。

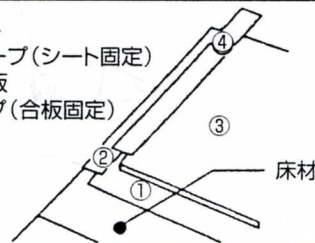
8 養生



- 床面のごみを掃除機で吸い取ったあと、水気を避け、乾いた雑巾でほこりをふき取ってください。

順序

- ①養生シート
- ②床養生テープ(シート固定)
- ③保護用合板
- ④養生テープ(合板固定)



- 壁ぎわは、石膏ボードの粉がたまりやすく、しかも、木目の入るとほとんどとれませんので壁ぎわまで隙間なく養生テープを貼ってください。

❗ 施工後に確認

- 施工の際、傷が入っていませんか?
- 養生は完璧ですか?
- この説明書は必ず施主様にお渡し下さい。

日常の注意ポイントと知識 (ご使用前に必ずお読みください)

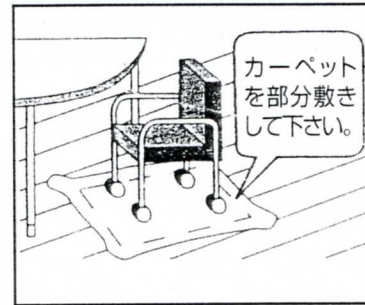
雨漏れ・水漏れ

製品の表面に耐水性に優れた塗装で保護しておりますが、長時間の雨漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかにふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



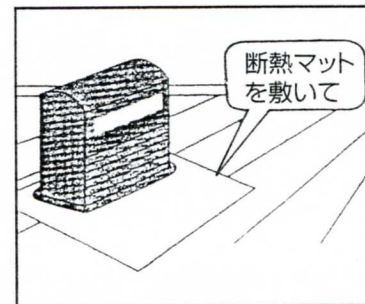
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚にはゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるといったような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため1枚1枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また、木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、見らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

無垢フローリングの注意点とクレーム規約

無垢フローリング商品は天然木のため、どうしても多少の不具合が生じる場合があります。どうぞ無垢材という事をご認識いただきご理解ください。施工される前の商品につきましては、万一不具合が生じた場合、お取替え返品に応じさせていただきます。

既に施工されました後の商品につきましては、交換返品クレームの対応は出来かねますので、施工説明書をお読みいただき商品をご確認のうえ、施工されます様お願い致します。

- (1) 無垢フローリングは天然木のため、ご使用されます部屋・現場の湿度・温度などの環境条件で、膨張したり収縮したり致します。その結果、膨張作用からフローリングのネジレや突き上げがあるいは、板中の誤差や表面亀裂が生じ、又収縮作用からジョイント間に隙間等が生じる事があります。これらのトラブルは、基本的にクレームの対象になりませんのでご留意ください。
- (2) 無垢フローリングは天然木のため、人口乾燥材であっても、稀に木くい虫の卵が原木内に入っている事があります。時間が経過し卵が成虫となり、羽化してフローリングの表面から出て来る事が有ります。現在、日本でも生産国でも、強度の防虫薬剤の使用は制限されており、防虫に対応する事は出来ません。万一、ご使用されてるフローリングに虫害が生じた場合、処理のお手伝いはさせていただきますが、これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。
- (3) 施工に際し
 - (A) ご使用されます接着剤は、床専用接着剤(ウレタン系)を必ずご使用ください。水性接着剤をご使用されますと、フローリングが接着剤に含まれる水分の作用で膨張し、突き上げやカップソリを生じる事がありますのでご注意ください。
 - (B) フローリングを施工する時絞めすぎますと、板の膨張作用により、板が押し合い特に木の素性が良くない場所に、亀裂が生じたり、あるいは床の突き上げ状態に成る事がありますのでご注意ください。季節季節でフローリングの締め込み具合、隙間の調整は必ず行ってください。スキマゲージやカットされたPPバンドを、フローリングの間に入れられる等、隙間の調整を行われます事をお勧めいたします。特に、ローグレードの商品ほど、絞め過ぎや材の膨張収縮により、表面に亀裂が入りやすいのでご注意ください。これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。
- (4) 養生テープによる塗装の剥がれるトラブルが有ります。多くのメーカーさんが多種の養生テープを販売されてます。ご使用になる養生テープの使用説明書をご確認のうえ、現場使用して下さい。特に日光が当たる場所、圧力が掛かり密着している場所、素材の状態の良くない場所などでは、養生テープを剥がす際には、塗装面が剥がれる事があります。これらのトラブルは基本的にクレームの対象にはなりませんのでご留意ください。